令和５年度　「志教育」全体計画

宮城県南郷高等学校

校　訓

礼譲和協

本校の教育目標

「礼譲和協」の校訓にふさわしく，地域社会の発展に貢献しうる人材を育成する。

1　志教育を推進する学校づくり
2　特色と魅力ある学校づくり
3　いのちを大切にする学校づくり
4　地域とつながる学校づくり

生徒の実態，教師の願い

全体の約８割以上の生徒が就職を希望している。志教育の観点から計画的・継続的な取組を行い，社会人として自立してほしい。

保護者や地域の願い

地域産業の担い手として活躍してほしい。
明るく素直で，思いやりの心を持った社会人になってほしい。

「志教育」の目標

1　志教育を推進し，確かな勤労観・職業観を身に付けさせ，社会人として自立させる。
2　適切な進路情報を提供することにより，個人の適性に応じた進路選択の実現を目指す。
3　進路決定できる能力と基礎学力の向上に取り組み，進路達成の実現を目指す。

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
学校・地域・家庭などの様々な人とのかかわりを通して，コミュニケーション能力を身に付けるとともに，他人を思いやる心を持って集団生活を送れるようにする。	進路ガイダンスやインターンシップ・企業人講話・職場訪問等を通して，自己の適性を理解し，将来の進路について考えさせ，実現に向けて努力させる。	ボランティア活動や地域の行事などに積極的に参加し，自分の役割を果たす事によって，社会の一員としての自覚を持たせる。

各教育活動における取組の観点

各教科	生徒一人ひとりの能力や適性に応じ，基礎的・専門的な知識を習得させ，社会人として，必要な能力と態度を育てる。また，農業・工業・商業に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ，職業人として必要な能力と態度を育てる。
道徳	基本的生活習慣を確立し，心身の調和のある生活の実現に努めさせる。高い規範意識と他者を思いやる豊かな心を持つ生徒を育成する。高い公共心を持ち自己の生き方・在り方を考えることができる生徒を育成する。
総合的な探究の時間	上級学校や希望企業調べ，また時事問題などについて自ら課題を設定し，主体的に判断し，よりよく問題を解決する能力を育成するとともに，将来の職業について考えさせる。
特別活動	生徒会活動や学校行事等に積極的に参加させ，望ましい人間関係を醸成し，集団の一員として協力して諸問題を解決しようとする自主的・実践的な態度を育てる。
その他	服装・頭髪等の身だしなみを整え，主体的にあいさつができるとともに，環境の美化に努めることができる態度を養う。また，部活動を通して心身ともに健全な人格の形成を目指す。

各学年の取組内容

1年	①オリエンテーション ②進路ガイダンスの実施（年２回以上） ③基礎学力向上の取組（校内実力テスト等） ④校内・校外美化活動（ﾌﾗﾜｰｻｰﾋﾞｽﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄを含む） ⑤LHRの取組（進路ﾉｰﾄ，上級学校・職業調べ等） ⑥被災地理解 ⑦地域交流事業
2年	①インターンシップの実施 ②進路ガイダンスの実施（年２回以上） ③基礎学力向上の取組（週末課題・校内実力テスト等） ④企業見学会の実施 ⑤校内・校外美化活動（フラワーサービスプロジェクトを含む） ⑥ＬＨＲの取組（具体的進路希望ごとの情報収集と対策） ⑦地域交流事業
3年	①進路ガイダンスの開催 ②進路講話等（外部講師を招いて） ③面接指導・模擬面接・企業見学会の実施 ④内定者指導及び未内定者への個別指導 ⑤校内美化活動 ⑥地域交流事業

家庭との連携

ＰＴＡ活動・授業公開・学校だより等の配布・学校HPの公開・メール配信システムの活用などを通じて情報交換を図り，社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域･企業との協働

インターンシップや農業実習，大崎耕土世界農業遺産プロジェクト，フラワーサービスプロジェクト，地域ボランティア活動などの体験的な活動を通して，望ましい職業観・勤労観及び奉仕の精神の育成を図る。